



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



吾平 美里あいらソフトバレーボール大会を開催

9月4日・5日の2日間、吾平振興会館など4会場で「美里あいらソフトバレーボール大会」が開催されました。
大会は、町内会の班対抗で行われ、24チームが出場。各会場では白熱した試合が繰り広げられました。
優勝は次のとおり。
A級＝グリーンビレッジ
B級＝東原



串良 伝統のバレーボール大会を開催

9月7日、串良平和公園陸上競技場で「第48回串良町民バレーボール大会」が開催されました。
大会は、親子Aクラス・親子Bクラス・チビッツ・壮年の4部門で行われ、33チームが参加し晴天の下、熱戦を繰り広げました。
優勝は次のとおり。
親子Aクラス＝十三塚B、親子Bクラス＝柳谷、チビッツ＝下方限、壮年＝若葉



鹿屋 土砂災害の広島へ義援金を

9月18日、土砂災害で甚大な被害を受けた広島市に対して、市民から寄せられた義援金を鹿屋市社会福祉協議会へ贈る寄贈式が市役所で行われました。
災害発生後の8月25日から9月12日までの期間に市民の皆さんから寄せられた義援金は、181,286円。社会福祉協議会から日本赤十字社鹿児島県支部を通して現地に届けられました。



輝北 天球館で中秋の名月と雅楽を楽しむ

9月8日(旧暦8月15日)に、輝北天球館で「観月会」が開催されました。この会は、「一年で最も美しい月」といわれる中秋の名月を楽しもうと行われたものです。当日は、「雅楽のしらべミニコンサート」が行われた後、天体望遠鏡で月を観測。参加者は、雲の狭間に浮かび上がる満月と郷愁を感じさせる雅楽の音色に、秋の風情を感じていました。



吾平 神野川で鮎をつかみ取る

9月7日、吾平町神野川で「アユのつかみ取り大会」が行われました。この大会は、神野町内会が地域の自然を守り親しんでもらおうと毎年行っているもの。
当日は、神野川に石で囲んだいけすを作り、その中に約1,300匹の鮎を放流。参加者は、小雨の降るあいにくの天候の中、素早い鮎の動きに悪戦苦闘しながら鮎を追いかけました。



鹿屋 巨大な大綱を引き合う

9月6日、笠之原公園で「笠之原十五夜大綱引大祭」が行われました。
この大綱引は、五穀豊穣に感謝する伝統行事として、約260年前から笠之原に伝わっているもの。来場者は、長さ約80m、直径約40cm、重量約1.5tもある巨大な手編みの大綱をホラ貝による開始の合図とともに、力いっぱい引き合いながら豊作を祈願しました。



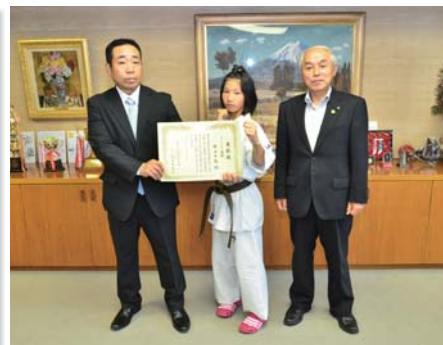
鹿屋 来春統合予定の浜田小学校と高須中学校で運動会と体育祭を開催

9月28日、浜田小学校で運動会が行われました。
浜田小学校は来春に統合する予定となっており、会場には「105年間ありがとう浜田小学校」というメッセージが掲げられました。
当日は、参加者全員での空からの記念撮影が行われたほか、地域住民が参加しての金輪回しや飴食い競争などが行われ、最後まで笑いの絶えない運動会となりました。



串良 空手日本一に輝く

9月14日、高須中学校で体育祭が行われました。
高須中学校は来春に統合する予定となっており、会場には、大漁旗や「ありがとう高須中」と書かれたボードなどが飾られました。当日は、徒競走などが行われたほか、生徒による刀舞や卒業生や地域住民参加のレクリエーションなども行われ、参加者は惜しみつつも体育祭を楽しんでいました。



串良 空手日本一に輝く

9月19日、極真空手鹿屋東部道場の榎谷史織さん(細山田小学校5年生)が教育長を表敬訪問しました。
榎谷さんは8月に京都府で開催された「全日本青少年空手道選手権大会」の10歳女子40kg以下級組手で優勝。教育長に空手の型を披露したあと、「将来は空手の先生になりたい」と笑顔で将来の夢を話してくれました。



鹿屋 野里地区で大相撲大会

9月23日、野里町の小鳥神社境内で、「第62回野里消防大相撲大会」が開催されました。
この大会は、五穀豊穣や青少年の健全な育成を願って行われている野里地区の伝統行事。
当日は、野里消防団製作の土俵で、小学生や一般力士による熱戦が繰り広げられ、会場を訪れた人々は、手に汗握る取り組みに大きな歓声を上げていました。



串良 相撲で地域の交流を深める

9月13日、串良公民館別館大ホールで「永和相撲大会」が行われました。
この大会は、町内会員のつながりを深めるとともに、青少年の健全な育成を目的に毎年行われているもの。雨のため同会場に急ごしらえで作られた土俵では、小中学生同士や親子相撲、夫婦相撲の取り組みが行われ、雨を吹き飛ばすほどの熱戦が繰り広げられました。



鹿屋 剣道大会で日頃の成果を競う

9月14日、串良平和アリーナで、第10回「鹿屋杯」全国高等学校選抜剣道錬成大会が開催されました。この大会は、鹿屋体育大学が武道教育による社会貢献事業として位置づけて開催しているもので、全国各地の高校から男子55チーム、女子41チームが参加。
選手たちの気迫あふれる見事な剣さばきに、会場は熱く盛り上がりつつありました。